



都城国際交流協会会報

MIA NEWS

ミア ニュース

編集発行：都城国際交流協会
〒885-8555 都城市姫城町6-21
都城市役所 国際化推進室内
電話 0986-23-2295
FAX 0986-23-3223
http://miyakonojo-mia.com/
E-mail mia@btvm.ne.jp

圏域の人

このコーナーでは、在住の外国の方や、世界と関わる活動をされている方からの記事をご紹介します。

大淀開発株式会社で働いているバトエルデネさん(モンゴル出身)の記事です。



みなさん、こんにちは。私の名前はバトエルデネです。モンゴルで、日本の高専と同様の学校が2014年に創立され、その年に入学し、2019年に最初の卒業生として卒業しました。モンゴルには、日本の高専教育を導入している学校が3校あります。私が卒業したのは、モンゴル高専という学校です。中学生の頃モンゴル高専のことを調べて、この学校に入学することを決めました。その理由は、中学卒業後に入学して、5年間、工学、技術、機械などを専門的に勉強し、20歳で専門の技術を身につけてエンジニアとして卒業することとても魅力を感じたからです。その後、日本の高専とモンゴルの高専の協力を得て、都城市にある大淀開発株式会社に入社しました。モンゴル高専ではモンゴル人の先生以外に、日本人の先生も授業を教えていました。学生時代に日本人の先生から習ったいろいろなことは、今、日本の会社に勤務する際に、とても役立っています。

私は、高専を卒業したもう一人のモンゴル人の友達と一緒に、今年の3月に都城市に来ました。知らない土地、新しい

仕事など初めてのことが多かったですが、会社の皆さんが私たちをととても温かく受け入れてくださって、生活面のアドバイスを始め、職場でのルールや日本文化の細かいところまで丁寧に教えてくださいました。そのおかげ



で、最初は不安だったことが消えていき、新しい環境に慣れることができました。今、働いている現場の所長を始め、総務人事課の担当者や会社のみなさんが、とても明るい方々で、いろいろなことをとても楽しく教えてくださいました。会社の営業課長補佐の清水さんは、私たちを色々な綺麗なところへ連れて行き、私たちに美味しい日本料理や観光地を案内してくださいました。野生の馬も見に連れて行ってくださいました。モンゴル人にとって馬は、大の親友という存在であり、日本に来て馬を見ることができてとても嬉しかったです。



今、建設会社に勤めていて気付いた、日本とモンゴルの建設分野の大きな違いは、季節のことです。モンゴルは冬になると寒くなるため、ほとんどの建設会社が休業します。大手の建設会社の中で、ほんの数社は冬に工事をする場合があります。日本の場合は、一年中建設工事を行なうことができ、最新の技術がどんどん導入されています。また、海外で事業を展開する会社も多くあります。

最近、モンゴルで営業している日本の建設会社も増えています。将来、現在勤務している建設会社のモンゴル支店がオープンすることを夢見て、日本の建築分野の発展からたくさんのことを学んで、頑張っていきたいと思います。

協会情報

◆ホームページに会員限定ページを作成しました
会員の皆様は、ログイン方法などを記載した別紙をご確認ください。

◆会員情報の変更があればお知らせください
会員の方で、入会時の住所や電話番号、ボランティア登録に変更、追加のある方は協会までお知らせください。

【ボランティア登録の内容】

- 語学ボランティア ○日本語教師 ○ホストファミリー
- 日本文化・伝統文化紹介ボランティア
- 外国文化紹介ボランティア(歌・ダンスなど)

インフォメーション

～他団体等からのお知らせ～

◆新型コロナウイルス感染症 感染予防多言語ポスター

厚生労働省がいろいろな言語で作成した新型コロナウイルス感染症に関するポスターやリーフレットを、ホームページでダウンロードすることができます。

- ・やさしいにほんご ・英語 ・ポルトガル語
- ・中国語(簡体字・繁体字)
- ・スペイン語 ・タイ語 ・韓国語
- ・ベトナム語 ・タガログ語
- ・インドネシア語 ・ネパール語

https://www.covid19-info.jp/





「アルガル Аргал」

～都城市モンゴル国際交流員 ソヨルマーさんによるモンゴル紹介～

モンゴルでは、8月末から朝晩涼しくなり、秋めいてきます。秋になると一番忙しくなるのは遊牧民で、主な作業は家畜の冬の餌を準備するための草刈と、自分たちの燃料の準備です。遊牧民にとって家畜の糞は貴重な燃料で、最もよく使うのが牛糞です。

家畜に関する用語がモンゴル語は豊富で、糞も、どの家畜のものかによって全く違う単語です。乾燥具合によっても言い方が変わる場合があります。例えば、馬の糞のことを「хоймоолホモール」、羊の糞を「хорголホルゴル」と言います。

牛糞は「Аргал アルガル」と言います。8月下旬から9月上旬頃拾うアルガルは、春から夏にかけて完全に乾燥したもので、言わば上等なものです。「Аргалд явах、アルガルに行く」という言い方があって、女性がこの作業をします。完全に自然乾燥している牛糞を拾ってきます。上の部分が乾燥していて、下の部分がまだ乾燥していないアルガルをついでに裏返して、次回のために準備しておきます。



▲アルガルを拾っている様子。かごは、いっぱいになりましたが、いいアルガルがあったので、服の裾までいっぱいになりました。

ヤナギの木で作ったアルガルを入れるためのかごをアラグと言い、背中に背負います。アルガルを上のにせて、すくってかごに入れるための道具をサワルと言います。昔はアラグを抱え、四つん這いになった状態で出産していました。



▲アラグとサワル

モンゴルの有名な歌や詩には“母とアルガル”の組み合わせで、母子の深い愛情を表す表現が多くあり、遊牧民である私たちの心にしっくりきます。

「…アルガルに行ったお母さん、あまりにも遅くない?…」という亡き母を思慕する歌詞と、

「…アラグとサワルを持ち間違えるほど思い慕い、アルガルと石を間違えるほど恋しいよ、来ないね、我が息子…」

と、故郷を出た息子の帰りを待ち遠しくしている母の気持ちの空しさを表現する代表的な詩の一文があります。



▲馬の糞と牛糞を混ぜて、燃料を作っている様子。完全に乾燥するまで裏返しなら乾燥させます。このような燃料は、火力が強くなり、燃える時間が長くなるため、近年この方法で燃料を準備する人もいます。

インフォメーション

◆国勢調査をお知り合いの外国の方にお知らせください

9月14日から国勢調査が行われています。ふだん、日本に住んでいれば、外国人も答えることになっています。

外国語の調査票は27言語(中国語、韓国語、ポルトガル語、英語、フィリピン語、ベトナム語、スペイン語、タイ語、ネパール語、フランス語、ベンガル語、マレー語、ヒンディー語、ミャンマー語、ロシア語、シンハラ語、ドイツ語、モンゴル語、アラビア語、インドネシア語、イタリア語、トルコ語、クメール語、ラオ語、ペルシャ語、ルーマニア語、ウルドゥ語)に対応していて、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語は、インターネットでの回答が可能です。

・宮崎県多言語表記国勢調査リーフレット
(やさしい日本語、ベトナム語、中国語(簡体字)、英語、インドネシア語、韓国語、ネパール語)

https://www.pref.miyazaki.lg.jp/tokeichosa/kense/toke/kokusei2020/documents/45360_20200820110135-1.pdf

・総務省 多言語ページ
<https://www.kokusei2020.go.jp/household/language.html>

国勢調査2020



◆第15回アートフェスティバル

「外国人が見た宮崎」作品展 作品募集



【テーマ】「宮崎」

【応募資格】 宮崎県に住んでいる外国人または外国にルーツのある方

【部門】 写真、絵画、書道、手工芸(動画は除く)

※写真はデータ可、宮崎県内で撮影したものに限り

※データで応募した場合、宮崎県国際交流協会で最大A4にカラー印刷する。返却はしない

【出品点数およびサイズ】

各部門1人2点まで。50cm×50cm以内

【応募方法】 郵送、持参、E-mail

申込用紙に氏名(フリガナ)・出身国・職業・連絡先・作品名・素材・作品の説明文(50語以内)・応募部門等を記入し、作品に添付する。

・郵送の場合・・・宮崎県国際交流協会に送る

・持参の場合・・・下記の機関に持参する

① 宮崎県国際交流協会

② 宮崎大学グローバルサポートオフィス

E-mailの場合・・・miyainfo@mif.or.jp に送る

【応募締切】 2020年10月31日(土)

※締切日に間に合わない場合、前もって連絡すること

【作品展】 2020年11月18日(水)～12月5日(土)

【会場】 カリーノ宮崎地下1階(宮崎市橋通東4-8-1)

【表彰】 ※来場者の投票により選ばれた各部門の上位入賞者に、賞状と賞品を贈る

【応募・問合せ】

公益財団法人宮崎県国際交流協会

〒880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎地下1階

Tel. 0985-32-8457 Fax. 0985-32-8512

E-mail: miyainfo@mif.or.jp

編集部より

登山が好きです。ただし春から初夏、初秋から初冬までしか登りません。真夏の山は日差しが強すぎるし真冬の山はそれはそれは寒く、登っても楽しくないのですもの。今年は早春からステイホームで外出を自粛して山からも遠ざかっていたら、当然のごとく体が緩みまくってしまいました。これはマズいと思い、8月中旬、高千穂峰に行ってきました。夏の登山は汗だくだし日焼けはするし、やっぱり好きじゃないですが、春や秋とは違った空の青と草木の緑の色濃さ、そして日向灘まで見渡せる山頂からの眺めに感動してしまいました。イヤだと思っていることでも、やってみると思いがけない喜びがあるものですね。 [池田]

【前号からの続き】ゲームウォッチの電池

それまでゲーム機といえば、単1とか単2とかの大きめの乾電池を使用するものが多かったような気がしますが、このゲームウォッチの頃には丸ボタン電池になっていました。画面も液晶画面へと進化していたと思います。この丸ボタン電池に変わっていくことで、ゲーム機自体の軽量化・携帯化が図られていきました。

そして、この「ゲームウォッチ」時代に陰りが見えてくると、皆さん御存じの「ファミコン」時代の幕開けです。【次号に続く...】 [西畑]

最近、中学生の長女が使う言葉が新鮮で面白いです。夕食に好物を出せば「まじ神!(訳:お母さん、美味しいよ!)」、「今日暑かったねー」と言えば「それな!(私もそう思うよ)」、宿題が終わるまでテレビ禁止と叱れば「びえん(訳:ひどい。そりゃないよー)」「びえん」の発音が中国語では「お尻の穴」の意味になるらしいと友達から聞いてから「びえん」は連発しなくなりました。 [山内]

新聞を読んでいたら嬉しい記事がありました。モンゴルは、2020年9月1日から、18歳までの子供を対象に、国立や地方運営の博物館全ての入館料が無料になったそうです。モンゴルの博物館の料金は、外国人、大人、子供という三種類の料金プランでした。ガイドのバイトをしていた学生時代、博物館でチケットを買う時に大人と外国人がなんで違うのかを聞くと、観光客はモンゴルの短い夏にしか来ないからだよと教えられました。モンゴルに一年中観光客が来てくれたら、料金プランが一つだけになりそう。(笑) [ソコ]

今年の10月1日は、中国の国慶節(建国記念日)だけでなく、旧暦8月15日の中秋節でもあります。この日が来たら、月が満月となり、真ん丸としたお月様が夜空に現れ、円満そして仲睦まじさを表しています。中秋節には一家団欒で月見をして、月餅(げっぺい)を味わうというのは、中国人にとって古くから伝わる風習の一つです。みんなで月餅を

分かち合うのには、実は家族愛や友情を共有する意味があります。小さい頃あまり好みじゃない月餅も、今はとても恋しくなってきました。 [銭]

皆さん、先月のクイズ、いかがでしたか? 全問解きましたか?

さっそく、答え合わせをしましょう!

グループ1(3問):

【BSICKED】 SICK IN BED 【AALLLL】 ALL IN ALL

【ME JUST YOU】 JUST BETWEEN ME AND YOU

グループ2(2問):

【M CE M CE M CE】 THREE BLIND MICE

【EGSG SEGG GESG SGEG】 SCRAMBLED EGGS

グループ3(1問):

【CI II】 SEE EYE TO EYE

もし分からない答えがあれば、是非私に声をかけてください! クイズの難易度が結構高かったので、来月、どうするかな!

では、次回のクイズをお楽しみに!

[ジョージ]

只今、5年に1回の国勢調査の調査員として私の受け持ち区域を回っています。

受け持ち区域は、私の地元と隣の地域なので知り合いも多く、話し込んでしまい、調査が終わるのに20分くらいかかってしまうことも多く困っています。

というのも、久しぶりにお会いする高齢者の方が、80歳過ぎててもなお矍鑠(かくしゃく)としていることにびっくりし、「耳が遠くなってねえ。」と言いながら懐かしい昔話に花が咲くのですが、日が落ちて次第に家の外が暗くなっていくのを感じ、調査のスケジュールが間に合わなくなるのに焦ってしまうからです。

一方、誰も住む人が居ない空き家も多くなっていて、セイタカアワダチソウなどの雑草が敷地一面生い茂っているのを見て、以前住んでいたおじちゃんやおばちゃんたちはどうしたんだろうと心配してしまいました。

都会から若者が移住して空き家をリノベーションし、ITを駆使して起業している事例もテレビなどで見かけることも多くなったので、誰かここにも来てくれないかなと思う日々です。 [田中]

念願だったMIAのロゴ入りポロシャツを作りました。2枚も買ったのに、イベントの時に目印になるような色のTシャツも欲しいと思っています。何色のTシャツが目立つでしょうか? [迫田]